



**思い出の詰まった  
世界に一つの作品  
コスモソーイング**

自宅で開催していた教室から始まり、今年の4月に開講した洋裁教室です。洋服の制作やリフォーム、小物作りなどを行い、作品展示会を見た方などが入会して、現在は2人の指導者を含め7人で活動しています。

昔は手づくりの物が多く、洋裁は身近にあったそうですが、今は既製品を大量生産・大量消費する時代なので、リフォームや手づくりの物が大事です。良い物は長く使うがモットー」と皆さん声をそろえて言います。

洋裁の一般的な手順は、型紙に合わせて生地を裁断し、端を処理してからアイロンをかけ、生地を整え、縫い合わせていきます。生地によっては地直しをしたり、形をきれいに保つための接着芯地をつけることもあります。縫う作業が大変に思われがちですが、準備段階も重要なことです。

洋裁は技術の積み重ねが必要であり、最初は思い通りに作れないことが多いのですが、「今回はこれができたから次回はこちらしてみよう」と思って、目標を立てて自分のペースでステップアップしていく」と生徒の方は話します。

洋裁の魅力は「自分の体型や好みに合った世界に一つだけのもの

# 市民のひろば

**コスモソーイング**

代表 / 高橋 承子さん  
☎55-1921  
活動日 / 毎週金曜日  
13時～17時  
活動場所 / プラザホテルニュー王子 カルチャー教室

は既製品を大量生産・大量消費する時代なので、リフォームや手づくりの物が大事です。良い物は長く使うがモットー」と皆さん声をそろえて言います。

洋裁の一般的な手順は、型紙に合わせて生地を裁断し、端を処理してからアイロンをかけ、生地を整え、縫い合わせていきます。生地によっては地直しをしたり、形をきれいに保つための接着芯地をつけることもあります。縫う作業が大変に思われがちですが、準備段階も重要なことです。

洋裁は技術の積み重ねが必要であり、最初は思い通りに作れないことが多いのですが、「今回はこれができたから次回はこちらしてみよう」と思って、目標を立てて自分のペースでステップアップしていく」と生徒の方は話します。

洋裁の魅力は「自分の体型や好みに合った世界に一つだけのもの

## 作品紹介

～この教室で作成しました～



えんぴ服

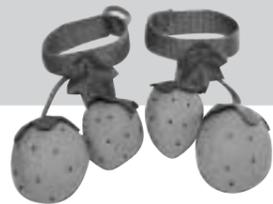
息子が着ていた洋服から孫のえんぴ服を作りました。上着の背中切れ込みがきれいでよかったです。思い出の服をリフォームして洋服ができることが嬉しく、着ている姿を想像しながら作りました。



中村 早姫子さん



堀内 絢子さん



いちごのカーテンタッセル

初めて作った作品で、カーテンを束ねるものです。実の部分は4枚の布をつなぎ合わせて中に綿を入れ、種はビーズを使って作りました。いちごのふくらみをきれいに出すところが難しかったです。



## ぼくのわたしの 夢 My Dream

聞いてみました!

「子どものお医者さんになりたい」と夢を話してくれた野村さん。きっかけは、よく行く病院のお医者さんがとてもやさしくて、元気にしてくれるからとのこと。

そんな野村さんですが、少し前までの夢は看護師になることだったと言います。ナイチンゲールの本を読んだ、あそこが抱いたそうなんです。しかし、いつも行くお医者さんを見ているうちに、自分もお医者さんになりたいという気持ちが強くなったそうです。「私に元気をくれたお医者さんみたいに、子どもにやさしく元気をあげられるようなお医者さんになりたい」とは、さしうに話してくれました。

明るい笑顔でいろいろな話をしてくれた野村さん。その明るさはたくさんのお子さんを元気にするはずですね。その素敵な夢がかなうと良いですね。



野村 菜月さん  
(東小学校2年)

子どもに元気をあげたい  
お医者さんになりたい

小・中学生の皆さんの「夢」を200字程度に書いて、写真を添えて送ってください

## 今月の表紙



～第53回港まつり～

8月10日(日)に開催された港まつりマーチングフェスティバルでの駒澤幼稚園の演奏風景。8月8日(金)から10日(日)のまつり期間中に37万7千人が訪れ、苦小牧の熱い夏まつりを楽しみました。

## タウンスケッチ

～まちの出来事～



ボランティアにチャレンジ!!  
サマーボランティアスクール



錦岡小学校6年  
うちやま りつか  
内山 里佳子さん

高齢者との触れ合いを通して、生きる尊厳や支えあう心大切さを学ぶため、小学校高学年を対象に8月5日(火)から1泊2日でサマーボランティアスクールが開催されました。当日

は15人の児童が参加し、老人保健施設みどりの苑で、車いす介助、入浴後のお手伝いなどに取り組みました。参加者の内山さんは「福祉の仕事に興味があった、車いすについて知ることができた。車いすに自分が乗るのは大変だけれど、押すのは楽しい」と話してくれました。



今年も熱き戦いが展開  
氷上の甲子園2008

アイスホッケーの聖地を目指す第3回全国高等学校選抜アイスホッケー大会が、市内各スケートリンクで8月12日(火)から17日(日)まで開催されました。全国各地から参加した28チームの戦士たちは、氷上で熱き戦いを繰り広げました。今回は地元駒大附属苦小牧高等学校が優勝となりました。



明治の洗濯とアイロンかけ  
昔の暮らし探検隊洗濯編

昔の暮らしを体験することにより、現代の暮らしの便利さを知ってもらう目的で、7月26日(日)に博物館で昔の暮らし探検隊が開催されました。今回は洗濯板での洗濯と、炭火を起こし、炭火を入れたアイロンを使ってみました。参加した11人の親子は楽しみながら昔の暮らしを体験しました。